

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市麻生スポーツセンター	評価対象年度	平成26年度
事業者名	シンコースポーツ株式会社	評価者	地域振興課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	麻生区役所地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	19,450	20,999	21,154	19,281	17,444	20,655	22,561	23,849	17,174	19,776	21,801	21,387	245,531
収支実績 (単位:千円)	収入	指定管理料	49,347										
		利用料金収入	27,595										
		事業収入	32,052										
		合計	108,994										
	支出	管理運営費	82,625										
		事業費	20,575										
		合計	103,200										
収支差額	5,794												
サービス向上の取組	<p>◇割引率と利便性を向上した回数券(6枚セットで5枚分の料金)の設定を行っている。</p> <p>◇年末年始の開館日を延長し、利用者の運動の機会を増やすよう努めている(2日間延べ501名来場)。</p> <p>◇24時間遠隔監視システムの導入により、設備トラブルによる利用機会の損失を防いでいる。</p> <p>◇ホームページ、ブログの随時更新に加えツイッター、ラインといったSNSを活用して最新の情報の提供に努めている。また、「あさおスポーツだより(年3回発行)」「あさスポ通信(毎月発行)」の発行により、紙媒体でも区民へのスポーツ情報の発信を行っている。</p> <p>◇麻生区スポーツ推進委員会や総合型スポーツクラブわ・わ・わ・クラブとの連携事業を定期的・継続的に行っている。</p> <p>◇集客力を高めるため、体組成の無料測定会やフリーマーケットを定期的に開催しているほか、地域のスポーツ団体が主催するイベント等においても体組成の無料測定ブースを設けるなど、新規来館者の呼び込みに努めている。</p>												

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階 (加点割合)	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	5	3(0.6)	3
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	5	3(0.6)	3
	(評価の理由)	<p>◇事業計画に基づいた施設の管理運営がなされている。</p> <p>◇公の施設としての役割を十分理解し、公平・公正な管理運営に努めている。</p> <p>◇事業実施に関して、自己評価・今後の展開・改善案等の検討を行うとともに、利用者からの意見・要望を反映するよう努めている。</p>			
管理業務の実施状況	維持管理等の再委託	施設利用提供に支障をきたすこと無いう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービス(飲料・補食品の販売を含む)の向上を図っているか。	5	4(0.8)	4
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	5	4(0.8)	4
	人員配置	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備され、円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	5	3(0.6)	3
	職員研修	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	5	3(0.6)	3
	危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	5	3(0.6)	3
(評価の理由)	<p>◇事業計画に基づいて適正に実施している。</p> <p>◇施設の利用促進のため、体組成無料測定会やフリーマーケットを定期的で開催したほか、区分変更により生じた空き時間や比較的稼働率の低い研修室や子供体育室などを有効活用して定期教室を増加させるなど、積極的な集客に努めている。</p> <p>◇卓球やバドミントンの個人利用における受付・利用方法のルールを変更して公平・平等なサービスの提供に努めるとともに、初心者及び親子の専用時間を設けるなど個人利用促進を図った。</p>				

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	5	4(0.8)	4
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業(トレーニング室を含む)を実施しているか。	5	4(0.8)	4
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	5	5(1.0)	5
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	5	3(0.6)	3
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	5	3(0.6)	3
	総合型地域スポーツクラブの支援	総合型地域スポーツクラブの活動支援を行っているか。	5	4(0.8)	4
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	5	4(0.8)	4
(評価の理由) ◇「ゆうゆう広場あさお」をはじめとする区内各種団体のイベントや区役所のこども支援事業(大きなあれ、麻生っ子)、保健福祉センター関係のイベント(輝いてあさお)等の幅広い活動の場所として施設を提供しているほか、年一回の利用者懇談会に加え、利用団体との意見交換会を毎月実施するなどして、適切な施設利用提供に努めた。 ◇体組成無料測定会を定期的に開催するなどして、トレーニング室の新規利用を促進し、利用者数が25年度49,257名から26年度57,379名に増加した(近隣のトレーニング施設であるヨネッティ王禅寺が、改修工事に伴い半年間閉鎖されたことも利用者数増加の一因)。 ◇スポーツ教室の講座数、受講者数、収入をそれぞれ拡大・増加させた。 【25年度に対して26年度は、講座数:154講座→176講座、受講者数:27,056名→28,529名、収入:19,343,175円→21,704,920円】 ◇館内に総合型スポーツクラブ「わ・わ・わクラブ」の広報を行うスペースを確保した上、「あさおスポーツだより(年3回発行)」において紹介を毎号掲載するなど積極的な広報を行うとともに、同クラブとの共催イベントを1回開催したほか、同クラブの教室に指導者を派遣し、その活動の支援に努めた。 ◇バウンドテニス大会において、提供品及び参加者の増加に努めた。					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか	5	4(0.8)	4
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	5	4(0.8)	4
	(評価の理由) ◇積極的なスポーツ振興事業の拡充を行い、個人利用・団体利用者数の増加やスポーツ教室の増加に加え、自販機売り上げ(手数料)の増により、26年度当初予算を大幅に上回る収入を計上(約662万円増)した。 ◇団体利用に影響を与えないよう留意しながらスポーツ教室を増加させており、効率的で効果的な予算執行が図られている。				

4. 総合評価

評価点合計	70	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

◇当該施設の指定管理者として4年目となり、指定管理者が持つノウハウや当該施設を管理する中で得た経験を活かしながら安定した管理運営を行っている。 ◇地域のスポーツ振興の中核を担う施設としての責務をよく自覚し、スポーツ活動の場を提供するだけでなく、インターネットや紙媒体を利用したスポーツ情報の発信に加え、総合型スポーツクラブやスポーツ推進委員会など地域のスポーツ団体との連携を深め、これらの団体と協働で継続的に事業を行っていることは地域に根ざした活動として評価できる。 ◇スポーツ教室の増設、個人利用の受付・利用方法の変更、フリーマーケットや体組成測定会の開催など、集客を高めるための様々な取り組みや地道な努力が年間利用者の増加につながっていると評価できる。 ◇施設・設備の維持管理についても、継続的に保守点検が実施され、館の運営に支障がないよう管理されている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

◇平成27年度は指定管理も5年目となるため、事業がマンネリ化しないよう利用者ニーズを見極め、指定管理者が持つノウハウを最大限活用し、さらに多くの方がスポーツに親しめるよう、より意欲的な運営を行うことが求められると同時に、引き続き、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性の両立を目指すように努め、サービス水準の向上とともに効率的な管理運営による経費節減に努める必要がある。 ◇引き続き、総合型スポーツクラブやスポーツ推進委員会をはじめとする地域のスポーツ団体との連携を深め、地域のスポーツ活動を担う人材育成やスポーツ情報の発信、スポーツの相談業務等に取り組み、総合的な地域のスポーツ振興を担う施設としての役割を果たしていくことを期待する。 ◇提供するプログラムにおいても、アンケート調査等で利用者のニーズを十分踏まえた上で、来館のチャンスの少ない現役世代の男性に働きかけるようなプログラムのほか、高齢者や障害者向けプログラム等の幅広い企画・実施を期待する。 ◇築29年目を迎えた施設・設備の維持管理について、継続的・計画的な保守管理を行い、所管課と連携して施設・設備の経年劣化への対応を図りながら、引き続き適切な施設の維持管理に努め、利用者が安全で安心してスポーツを楽しめる環境を確保し、提供することが求められる。
--